



# ロータリーは世界をつなぐ

週報

2019~2020 年度 RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー  
(Decatur ロータリークラブアラバマ州<米国>)

RI 第 2730 地区ガバナー 喜島健一郎 (宮崎西 RC)  
鹿児島県市内ガバナー補佐 B グループ有菌純一 (鹿児島 RC)  
A グループ右田正二 (鹿児島サザンウインド RC)

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 野井倉 洋豪 幹事 飯野 和男 副会長 別府 雅之  
(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10  
サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020  
(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10  
サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622  
E-Mail [info@tounanrc.jp](mailto:info@tounanrc.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第 2417 回 No.5

2019 年 8 月 6 日 (火)

本日のプログラム 有菌ガバナー補佐訪問

8 月 誕生日おめでとうございます。  
上園哲生君 (7 日)・東則秋君 (31 日)

8 月 結婚記念日おめでとうございます。  
上園哲生君 (8 日)・東則秋君 (24 日)

## 第 2416 回例会報告

### 会長挨拶

会長 野井倉 洋豪

今日の例会は本年度のクラブ活動方針を決める大事な例会です。

担当活動部門の方々を中心に話し合いを設けたいと考えます。活発なご意見をお願いいたします。今回からロータリーの歴史について少しお話ししたいと思います。

歴史はどこでも同じだと思いますが、シカゴにおいても小規模農業より大規模農業へ規模の拡大に伴い人手不足となり黒人奴隷のアフリカよりの移入、大英帝国の宗教弾圧による米国への移住、産業の近代化さらに産業革命の技術移入等社会構造が次第に大きく変化してきました。商取引においては「ビジネスはビジネス」、「買主が注意せよ」、「仁義なき競争」、「他人にやられる前にやれ」、「大衆は地獄に落ちろ」というような“利己主義で早い者勝ち”の時代の終わりでした。

これらの時代にポールハリスは青春時代を過ごしていました。彼の生い立ちについてすこし触れたいと考えます。

1868 年 4 月 19 日五大湖の一つミシガン湖西岸のウィスコンシン州ラシーンで生まれ、父は雑貨商その後倒産、兄と妹を含む一家は四散、ポールは 3 歳から成人するまで祖父母のもとで暮らし、大学を終了。その後プリンストン大学アイオワ州立大学を経て弁護士資格を取得。卒業後社会勉強のため 5 年間の放浪の旅にでました。この放浪の旅から「都市生活で真の友人のいない空虚さ、欲得づくめの商売姿勢と、私生活や仕事の上での信頼関係の欠如を解消できるような人間関係の充実したものを作りたい」と考えました

文献 ロータリーの歴史に学ぶより

### ゲスト・ビジター紹介

今回はいらっしゃいません。

### 会務報告

● 本日 18 時 30 分～理事の皆様は理事会が開催されます。

場所は、与次郎の焼き肉なべしまです。

● 来週、7 月 30 日（火）は、第 5 週目のため例会ございません。

● 2019・20 年度の上期会費納入依頼書を配付ないし送信しております。

7 月末を目途に振込もしくは例会時持参、よろしくお願いたします。

● 8 月 6 日（火）の例会は、ガバナー補佐訪問です。それから、上田平会員のご子息である歩樹（あるき）君が留学出発前のご挨拶に来られます。

● 8 月 13 日（火）の例会は休会です。

● 8 月 27 日（火）は、喜島ガバナー公式訪問例会となっております。

12 時 30 分～例会

13 時 30 分～記念写真撮影

13 時 50 分～14 時 50 分までクラブフォーラムとなっております。スケジュールの調整をお願いいたします。

### 出席報告

会員数	22 名	前々回出席者	16 名
出席免除	0 名	メイクアップ	1 名
出席会員	10 名	出席訂正率	77.2%
出席率	45.4%		

### スマイル報告

☆中馬敏之君－最高裁判所で裁判を経験してきました。一生に一度あるかないかの大変貴重な経験でした。

本日計 2,000 円 累計 38,000 円

**RA スマイル報告** 今回はございません。

本日計 0 円 累計 0 円

### 18-19(中馬)年度表彰

出席率

出席率 100%(ホームクラブ)中馬会員(58/45)



出席率 100%(メーカーキャップ)

宝来会員(67/45) 渡海谷会員(54/45)

野井倉会員(49/45) 飯野会員(49/45)



米山奨学会・ロータリー財団への寄付については、50 周年の記念式典において式典タイムスケジュール都合上代表者のみの表彰となったため、以下のとおり表彰を行います。

米山功労者 井料会員 若松会員 上原会員



ポールハリスフェロー 中馬会員 渡海谷会員







**本日のプログラム** 委員会活動計画

時間の都合上できませんでした。

\*\*\*\*\*

**理事会報告** 2019年7月23日(火)18時30分～

於:なべしま与次郎本店

出席者:野井倉、飯野、中馬、末吉、東、瀬戸口均、居川(敬称略)

委任状有り:別府、上園(敬称略)

1 プログラムについて

8/6 有菌ガバナー補佐訪問

8/13 休会

8/20 会員増強フォーラム

理事会 12時～

8/27 ガバナー公式訪問

9/3 卓話 安満パストガバナー

「衛星クラブについて」

9/10 外部卓話 米盛病院

9/17 観月夜間家族例会 18時30分～

於:サンロイヤルホテル 13階

9/24 志学館大学打ち合わせ

理事会 12時～

2 山田会員の後、理事メンバーと奉仕プロジェクト委員長について

理事メンバーは、出席委員長の田中会員

奉仕プロジェクト委員長は、東会員

3 地区大会参加について(10月4日(金)～6日(日))

於:シーガイアコンベンションセンター)

詳細は未定ですが、5日(土)の本大会にはたくさんの会員に参加していただけますようお願いいたします。

4 2019-20年度会計について

会員数22名の収入では赤字予算となっている。

5 2020-2021年度会長について

次回持ち越し

6 その他

① 現事務局退職にかかる、次の事務局応募について

次回持ち越し

② 志学館大学模擬面接会について

10/16(水)開催予定の志学館大学模擬面接会には、スポンサークラブの鹿児島RC、子クラブの鹿児島西南RC、新クラブの令和RC各2名に面接官として来ていただくよう依頼予定

\*\*\*\*\*

国際ロータリーホームページより

人びとが安全な水を持続的に利用できるようにするために、ロータリーが新たな方法で挑む



これまで井戸の設置に重点的に取り組んできたロータリーのプロジェクトは、

その焦点をより効果の高い衛生教育プロジェクトに変えました。

安全な水、衛生施設や衛生リソースの不足は、世界で最も大きな保健問題の一つです。これはまた、解決が最も難しい問題でもあります。

ロータリーはこれまで何十年にもわたり、井戸を掘り、配管工事を行い、浄水設備を整え、流し台やトイレを設置するなどして、人びとが安全な水を利用できるよう支援してきました。しかし最大の課題は、このような設備が整えられた後にあります。それは、はじめにプロジェクトが成功してもゆくゆくは失敗に終わるケースゆくゆくは失敗に終わるケースが頻繁にあるからです。

コンサルティング会社「Improve International」社が集めたデータによると、サハラ以南のアフリカだけでも、機能不全となった水道システムに関連する費用の累計額は、さまざまな団体を合わせて12億～15億ドルに上ると推定されています。アフリカ、南米、南アジアの一部では、まるで持続不可能となった奉仕プロジェクトの証とでもいうように、錆びた給水ポンプや老朽化

した衛生施設があちこちに見られます。独立して調査を行った「Aguaconsult」社による2013年の報告では、ロータリーが実施したプロジェクトでのこのような問題が取り上げられました。また、より効果的なプロジェクトを計画する上での持続可能性の重要性にも触れられています。

ロータリーがここ数年、活動の焦点を教育、協力、持続可能性に転換したのもこれが一つの理由となっています。ロータリー財団のグローバル補助金、ロータリアン行動グループ、米国国際開発庁 (USAID) とのパートナーシップによって、ロータリーの水と衛生プログラムである「WASH プログラム」は、より効果的で持続的な変化をもたらしています。

「ロータリーの水と衛生プロジェクトはどれも、思いやりと善意で実施されていますが、その多くが地域社会の実際のニーズに答えていなかったのです」と語るのは、「水と衛生のためのロータリアン行動グループ」の創設者で名誉会長の F. ロナルド・デンハムさんです。

2007年に結成された同グループは、ニーズと持続可能性を重視しています。過去には、設備や施設が適切に設置され、人びとからも良い反応がありましたが、地元住民の当事者意識、教育、持続可能性が欠けていたことがありました。また多くの場合、地域社会が自立して長期的にプロジェクトを管理するのに十分な支援がありませんでした。

持続可能性の障壁の一つは、人的支援への継続的なニーズです。

ロータリー会員は、もともとボランティアです。「誰でも同じように、ロータリアンにも仕事や家族という優先があります」とデンハムさん。デンハムさんはこれまで30年以上、クラブと協力して水と衛生の問題に取り組み、エチオピア、ガーナ、インド、ケニア、ウガンダでプロジェクトを指揮してきました。また、地元の改善に取り組むロータリー会員について次のように話しています。「プロジェクト実施地側のクラブにとって、例えば、長期間 WASH プロジェクトを管理するのは大変です」。これは、複雑な技術的要素が必要とされるときに特に当てはまります。「私たちは力を尽くしていますが、援助を必要としています。成功には、外部に支援を求めることが不可欠です」

地域社会のかかわりと当事者意識

今日、プロジェクト成功のカギは、補助的なリソース、資金、技術、人脈、文化に関する知識といった専門知識を提供する団体との協力にかかっています。

「クラブは、地域社会とそのリーダーや専門団体と密着して活動する必要がある」とデンハムさん。「またさらに重要なのは、地域社会のニーズを理解することです。地域社会に何が必要なかを憶測で判断してはなりません」ロータリー財団は長年の活動を通じて、長期的な変化をもたらすには地域社会の関わりが極めて重要であることを学びました。現在、他国で実施する一部のプロジェクトでは、補助金を申請するクラブに対し、プロジェクトの計画に地元住民が関わったことを証明することを義務づけています。

取り組む課題を選び、地元で利用可能なリソースや解決策を判断し、長期的な管理計画を作成するには、地域社会の参加が必要とされます。いずれ地域社会の人びとが自力で継続していけなければ、そのプロジェクトは成功したとは言えない、とデンハムさんは話します。

★記帳メーキャップ受付(11:30~12:30)。			
月/日	クラブ	例会場	プログラム
8/13 休会		8/20 会員増強フォーラム	8/27 ガバナー公式訪問
8/7 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	クラブ協議会
	鹿児島西	山形	クラブフォーラム
	鹿児島南	ゆうづき	クラブフォーラム
8/8 (木)	鹿児島東	サンデイズ	喜島ガバナー公式訪問 クラブフォーラム
	鹿児島北	インプラント	ガバナー公式訪問前の クラブ協議会
	鹿児島 SW	鹿児島東急 REI	★夜間例会
8/9 (金)	鹿児島	山形屋	定例夜間例会
8/12 (月)	鹿児島中央	山形屋	休会(記帳無し)
8/13 (火)	鹿児島城西	鹿児島東急 REI	休会(記帳無し)
8/12 (月)	鹿児島令和	パレスイン 鹿児島	8/19(月)19時~21時へ 変更クラブフォーラム